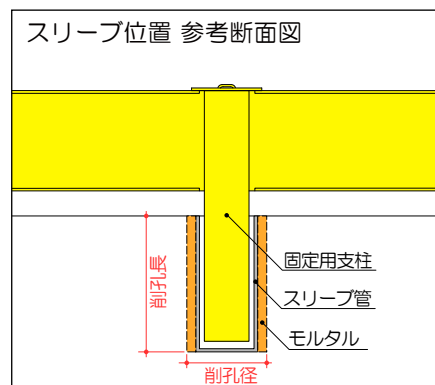
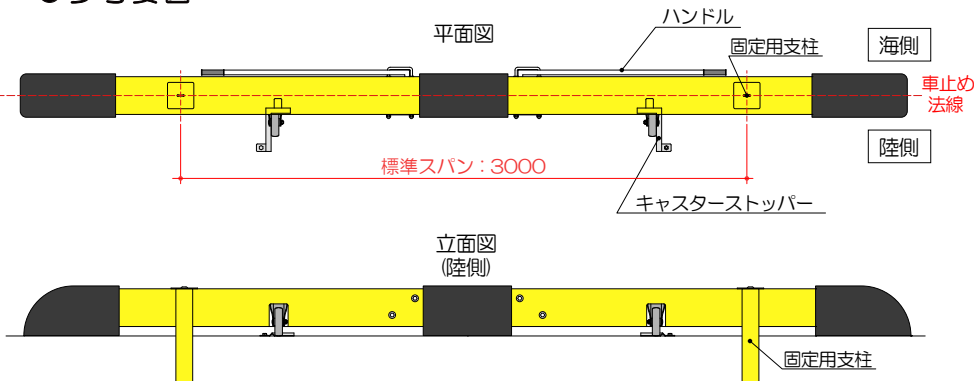


コラムストッパー可動式車止め(人力移動タイプ) 施工について

コラムストッパー可動式車止め(人力移動タイプ)は、あらかじめ工場で組み立てて出荷します。そのため、現場での施工はスリーブ管・キャストストッパーの設置を行うことで、本体の据付が可能となります。

● 参考姿図



スリーブ管 設置手順

① 墨出しとコア抜き



車止め法線、固定用支柱の中心を墨出し、下記の表を基に所定寸法にてコア抜きを行ってください。

規格	削孔径	削孔長
CS180/200	Φ110mm	220mm
CS250	Φ140mm	270mm
CS300		340mm

② モルタルの充填



スリーブ管を入れ、通りの調整を行なった後、すき間に流動性の良いモルタルを充填してください。

※新設の場合は左記の削孔径に配慮したボイド管等の捨て管を使用し、コンクリート打設後に②の手順を行ってください。

③ 車止めの据置き



モルタル硬化後、車止め本体の固定用支柱とスリーブ管位置が同一位置であることを確認し、固定用支柱を差し込んでください。

キャストストッパー 設置手順

① 位置出しと削孔



車止めを据えた状態でキャストストッパーの位置決めと墨出しを行い、Φ15mm×105mmの寸法で削孔してください。

② アンカーの建込み



固定用アンカーボルト+ナット
M14×120 SUS304
ケミカルカプセル

孔内をブロー等で清掃し、ケミカルカプセルを挿入後、ハンマーでアンカーボルトを105mmの深さまで打込んでください。

③ 本体の固定



キャストストッパーをナットで固定してください。